

平成30年11月30日

各位

住所 東京都港区港南二丁目 15 番 3 号
社名 NEC キャピタルソリューション株式会社
代表者の名 代表取締役社長 今関 智雄
役職氏名 (コード番号: 8793 東証第一部)
問い合わせ先 コミュニケーション部長 児玉 誠一郎
電話番号 03 - 6720 - 8400 (代表)

「ESG/SDGs評価融資」での最高評価取得及び資金調達実施について

当社は、株式会社三井住友銀行(頭取 CEO:高島 誠)による「ESG/SDGs評価融資(※1)」において最高評価であるAAA評価を取得し、同評価に基づく資金調達契約を締結しましたのでお知らせします。

1. 本件取り組みの背景と目的

近年、機関投資家を中心に、企業の財務情報には表れない企業価値を示す、ESG(※2)側面への取り組み等の非財務情報やSDGs(持続可能な開発目標)(※3)達成への貢献に対する注目が高まっています。

当社は、グループビジョンとして、「お客様と共に、社会価値向上を目指して、グローバルに挑戦するサービス・カンパニー」を掲げ、CSV(※4)経営実現に向けた様々な取り組みを行っております。その一環として「ESG/SDGs評価融資」の実施により、資金調達とともにESG側面での取り組み及び情報開示の向上を図っています。

2. 当社の評価

評価 AAA (AAA~Eの7段階中、最高評価)

ESG側面に関する以下3項目において非常に高い水準であると判断され、企業経営において優れたESG側面の取組と情報開示を実施すると共に、当社の目指すCSV経営の更なる推進に向けSDGsを活用して取り組んでいると評価を受けました。

- ① 秋田県でタマネギ栽培の事業化を進め、農業課題の解決を通じて地方創生に貢献する姿勢を明確にしている。
- ② エネルギー関連の新事業として、地域新電力会社への出資に加え、バイオマス発電や水素ステーションへの出資を通じて、エネルギーの地産地消や再生可能エネルギーの利用を促進し、持続可能な社会の実現に貢献している。
- ③ 働き方改革の推進に向けて組織としての方針を策定し、多様な働き方の実現に向けて、サテライトオフィスの設置等の具体的な取り組みを進めている。

3. 融資の概要

契約金額 200億円

契約日 平成30年9月28日

当社は引き続き、事業活動そのものが社会的価値を創造すると同時に、企業として求めるべき経済的価値を創出し、企業と社会双方に共通の価値を生み出すCSV経営に取り組んでまいります。

以上

<ご参考>

(※1) ESG/SDGs評価融資

株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所(代表取締役社長: 湊崎 正弘)が作成した独自の評価基準に基づき企業のESG側面の情報開示とサステナビリティへの取組みなどを評価し、SDGs(持続可能な開発目標)(※3)達成への貢献を評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元する融資商品です。

(※2) ESG

ESGとは環境(Environmental)、社会(Social)、企業統治(Corporate Governance)の頭文字を取ったものです。いずれの側面も企業が事業活動を展開するにあたって配慮や責任を求められる重要課題として考えられています。

(※3) SDGs

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

(※4) CSV

Creating Shared Valueの頭文字を取ったもので、「共通価値の創造」を意味し、経済利益活動と社会的価値の創出(=社会課題の解決)を両立させることです。